

# まちづくり計画

## 計画のねらい

日本各地で起きている少子化と高齢化の波は、私たちが住む形上地区にも確実に押し寄せて来ています。

- ▶ 令和4年末までの10年間 → 約280人の人口減少
- ▶ 令和4年末の65歳以上の割合 → 約35%
- ▶ 令和以降の形上小学校児童数 → 60人台を推移

上記の形上地区の各推移を見ても、人口が減り、高齢化が進み、子育て世代が減少しているのは明らかです。

それに加え、私たちを取り巻く社会環境も大きく変化し、個人の生活スタイルや価値観も多様化して来ています。

そんな中、形上地区を見渡すと、さまざまな困りごとや心配事が出てきました。しかし、これまではそんなことを語り合う場もなく、将来に不安を感じつつも、誰かがやってくれるのを待つ、そんな状態でした。

しかし、令和3年から3回に渡り開催した話し合いの場で、参加した皆さんから聞かれたのは  
「今のままではいけない!」

「何か動かないと!」

という真剣で前向きな言葉でした。今こそ何かしなければと思いながら、きっかけがつかめなかった皆さんの思いが浮き彫りになったのです。

そこで、3回の話し合いの場の意見を取りまとめ、皆さんの意見や思いに沿った形上にしていくため、計画を立てることにしました。計画を遂行していくには、組織が必要ということで、協議会も設立することとしました。

いきなり大きなことはできませんが、一人ひとりが形上のことを自分事としてとらえ、みんなで支え合いながらやっていくことで、5年後、10年後には、今より暮らしやすい形上、今より笑顔の増えた形上となっているはずですよ。

みんなの思いの詰まったこの計画を地図として、とにかく始めてみましょう。

形上の皆さん、やってみよう!

## 形上の将来像

みんなで支え合い暮らしやすいまち  
～やってみゅーで形上～

～将来像に込めた思い～

3 回に渡る形上の皆さんの話し合いで「こんな形上になってほしい」という皆さんのイメージは、大きく2 つありました。

- ① みんなでいい町にしていきたいということ
- ② 一人ひとりが自ら動くことで活力ある人が増えること

これらのイメージを元に考えたこの2行の将来像には、

- ◆ みんなで支え合いながら、形上を暮らしやすいまちにしていこう！
- ◆ そのためには、まず動き出そう！

という思いを込めています。

## 計画の期間

この計画の期間は、令和 5 (2023) 年度から令和 14 (2032) 年度までの 10 年間とします。

ただし、社会情勢の変化、形上の皆さんのニーズ、取り組み項目の進捗状況などを踏まえ、毎年度、見直しを行います。

取り組み項目については、検討及び実施期間を

- ・ 短期 (1～3 年)
- ・ 中期 (4～7 年)
- ・ 長期 (8～10 年)

に分類し、進行管理を行うこととします。

## 【つながり】分野

### 〈基本方針〉

みんなが知り合いつながって、助け合える形上にしよう

### 〈現状と課題〉

- ・人がつながれる場、行事が少ない
- ・地域の状況や、何が行われているかがわからない
- ・どんな人がいるのかわからない
- ・情報の発信者、受信者が固定している

取り組み項目	実施及び検討時期		
	短期 1-3年	中期 4-7年	長期 8-10年
①地域内の各世代の人たちがつながれる場所をつくる	○		
②地域内の各世代の人たちがつながれる行事・事業を行う	○		
③子どもや高齢者見守りの活動を行う	○		
④地域の動きや現状、地域の人たちの動向を発信する (地域内への発信後、地域外への発信も行う)	○		
⑤地域の良さを発掘する		○	

## 【交通】分野

### 〈基本方針〉

人も地域もつながって、気軽に出かけられる形上にしよう

### 〈現状と課題〉

- ・公共交通が不便
- ・買い物や病院などに行くのが不便
- ・免許返納後の移動が心配
- ・現状のサービスが不便、難しい（デマンド交通・タクシーチケット）

取り組み項目	実施及び検討時期		
	短期 1-3年	中期 4-7年	長期 8-10年
①現状の把握をする (移動手段のニーズやデマンドタクシーの利用など)	○		
②外部の実施事例の調査を行う	○		
③買い物や病院への交通手段を検討・実施する			○

## 【環境】分野

### 〈基本方針〉

いつも、どこよりもきれいな形上にしよう

### 〈現状と課題〉

- ・国道沿いや海岸にゴミが多い
- ・遊んでいる土地が増えている
- ・有害な動物が多く、被害もある

取り組み項目	実施及び検討時期		
	短期 1-3年	中期 4-7年	長期 8-10年
①道路や海岸をきれいに保つ	○		
②空いた土地を活用する			○
③有害な動物の発生情報を共有する	○		

## 【防災・防犯】分野

### 〈基本方針〉

「もしも」の時に対応できる仕組みをつくろう

### 〈現状と課題〉

- ・ 地域、個人として防災についての備えが出来ていない
- ・ 危険な空き家が増えている
- ・ 国道から離れると危険箇所が多い

取り組み項目	実施及び検討時期		
	短期 1-3年	中期 4-7年	長期 8-10年
①防災についての行事・事業を行う	○		
②空き家の情報を収集・発信する	○		
③危険箇所の確認・発信を行う	○		
④防犯の啓発を行う	○		

## 【遊学】分野

### 〈基本方針〉

学んで遊んで楽しんで、誰もが語り継げる形上をつくろう

### 〈現状と課題〉

- ・形上の歴史、伝統、文化などを知らない人が多い
- ・形上の歴史、伝統、文化が継承されていない
- ・ペーロンの後継者が少ない

取り組み項目	実施及び検討時期		
	短期 1-3年	中期 4-7年	長期 8-10年
①舞岳城の整備を行う			○
②形上を散策するイベントを行う	○		
③形上の歴史や伝統を詰め込んだ小冊子を作る	○		
④ペーロンについて学び、仕組みについて再検討する	○		

## 【ちやれんじ】分野

### 〈基本方針〉

人とモノを活用し、形上ブランドを発信しよう

### 〈現状と課題〉

- ・休耕地が多い
- ・お金が生まれる、お金を回す仕組みが地区内にない
- ・移住者が移り住むのにハードルがある
- ・形上地区内外に情報発信ができていない

取り組み項目	実施及び検討時期		
	短期 1-3年	中期 4-7年	長期 8-10年
①空いた田畑の有効活用を考える		○	
②形上の各世代の人が働ける場所と仕組みを作る			○
③形上でとれたものでお金が回る仕組みを作る		○	
④SNS などを利用し情報発信を行う	○		